

令和8年度 数学科 第1学年 指導・評価計画

学期	題材名	教材名	評価の観点			評価規準	主な評価方法	主な評価基準 (おおむね満足できる B)
			知識技能	思考判断表現	態度			
1	整数の性質	・整数の性質	○	○	○	自然数の素因数分解を筆算もしくは樹形図を用いて考えることができる。	授業観察 小テスト 定期考査 単元の振り返り	自然数を素因数分解することができる。
	正負の数	・正負の数 ・加法と減法 ・乗法と除法 ・正負の数の利用	○	○	○	正の数と負の数の四則計算をしたり、正の数と負の数を用いて表現したりするなどの技能を身に付けている。	授業観察 小テスト 定期考査 単元の振り返り	正の数と負の数の四則演算ができる。
	文字と式	・文字を使った式 ・文字式の計算 ・文字式の利用	○	○	○	文字を用いることの必要性和意味を理解し、知識を身に付けている。	授業観察 小テスト 定期考査 単元の振り返り	文字式を用いて、数量の関係や法則などを式に表現できる。 文字で表現された式の意味を読み取ることができる。
	方程式	・方程式とその解き方 ・1次方程式の利用	○	○	○	簡単な1元1次方程式を解いたりするなどの技能を身に付けている。	授業観察 小テスト 定期考査 単元の振り返り	等式の性質を基にして、方程式を解くことができる。 一元一次方程式を解くことができる。
2	比例と反比例	・関数と比例・反比例 ・比例の性質と調べ方 ・反比例の性質と調べ方 ・比例と反比例の利用	○	○	○	比例、反比例などについての基礎的・基本的な知識や技能を活用して、論理的に考察し表現するなど、数学的な見方や考え方を身に付けている。	授業観察 小テスト 定期考査 単元の振り返り	比例・反比例の関係を、表、式、グラフで表すことができる。 具体的な事象の中から二つの数量を取り出し、それらの変化や対応を調べることを通して、関数関係を見出し考察することができる。
	平面図形	・図形の移動 ・基本の作図 ・おうぎ形	○	○	○	平面図形についての性質や関係、基本的な作図の方法、平行移動や対称移動および回転移動を理解し、知識を身に付けている。	授業観察 小テスト 定期考査 単元の振り返り	基本的な作図(角の二等分線、線分の垂直二等分線、垂線)ができる。 平行移動、対称移動および回転移動について理解し、二つの図形の関係について調べることができる。
3	空間図形	・いろいろな立体 ・立体の見方と調べ方 ・立体の体積と表面積	○	○	○	空間図形についての基礎的・基本的な知識や技能を活用して、論理的に考察し表現するなど、数学的な見方や考え方を身に付けている。	授業観察 小テスト 定期考査 単元の振り返り	空間における直線や平面の位置関係を理解している。 空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されているものにとらえ、空間図形を平面状に表現して平面状の表現から空間図形の性質をよみとることができる。
	データの分析と活用	・データの整理と分析 ・データの活用 ・ことからの起こりやすさ	○	○	○	ヒストグラムや代表値の必要性和意味、相対度数の必要性和意味を理解し、知識を身に付けている。	授業観察 小テスト 単元の振り返り	目的に応じて資料を収集し、コンピュータを用いたりするなどして表やグラフに整理できる。 代表値や資料の散らばりに着目してその資料の傾向を読み取ることができる。